



広島女学院大学
HIROSHIMA JOGAKUIN UNIVERSITY

Campus news

とっておき
キャンパスライフ

2019.11.05
AUTUMN
No.196

大学開学 学院創立
70th 133rd
広島女学院大学

私たちのキャンパスライフ
キャンパスアルバム
女学院 NEWS
キャリアセンター news
Vege-full menu
Relay Essay
人文学部 日本文化学科 教授
佐藤 茂樹



特集

ボランティアに行こう!

あなたに伝えたい

平和のためのヒロシマ通訳者グループ 代表
株式会社アテンション 社長

小倉 桂子さん

あなたに伝えたい

人生は計画通りに進まないけど、
いろんな経験や出会いが繋がって
人生をつくっていくの。
歳をとるって楽しいわよ。



平和のためのヒロシマ通訳者グループ 代表
株式会社アテンション 社長
おくら けいこ
小倉 桂子さん
英文学部 1959年卒業
中学から大学まで広島女学院で過ごす。1979年42歳で通訳の仕事を開始。1984年、ボランティア通訳ガイド「平和のためのヒロシマ通訳者グループ」設立。1990年、翻訳・通訳を請け負う株式会社アテンション設立。
《受賞歴 / 2013年谷本清平和賞》

学びのカケラを集めていれば
いつかつながって形になる

ボランティア団体「平和のためのヒロシマ通訳者グループ」代表を務める小倉桂子さん。160人あまりが登録し、平和記念公園の英語案内や、被爆体験の通訳をしています。小倉さん自身、被爆体験を英語で語ることのできる数少ない語り部の一人です。80歳を越えた今も、平和活動に精力的に関わり、手帳には毎日予定がぎっしり。講師依頼も多く、海外講演の声も掛かります。

8歳で終戦を迎えた小倉さんは、中学から広島女学院に進学し、英語と同時にキリスト教からも大きな影響を受け、大学を卒業するまでさまざまな国際交流やボランティア活動に情熱を傾けました。ひらめきと行動力で、大学内の使われていない物置を借りてDIYでリフォーム、学生が自由に使える休憩スペース《Chez Nous》をつくったこともあります。どれも今に通じるアグレッシブなエピソードです。

とはいえ小倉さんが現在の活動を始めたのは40歳を過ぎてから。専業主婦の暮らしを一転させたのは、広島平和記念資料館館長などの活動を通してヒロシマを世界に繋げた、夫の小倉馨さんの急逝でした。泣き暮らしていたとき、オースト

リアのジャーナリスト、ロベルト・ユンクさんから取材の通訳をしてほしいと連絡がきます。夫を通じ、家族ぐるみの付き合いがありました。夫の英語となると話は別。一旦は断ったものの、ユンクさんからの熱心な言葉に覚悟を決めました。自分の体験やスキルが人の役に立つのならと一念発起で猛勉強。第2の人生のスタートでした。そこから後を絶たない通訳や被爆証言の依頼。ヒロシマへの関心の高さを強く感じ、ニーズに応えるため、ボランティア団体と会社を設立。それから約40年です。

「授業や聖書、先生の教えは、人生をつくる部品のカケラなんです。若いときにはそれらをたくさん集めるのが大切。価値も使い方も分からないかもしれないけど、意外なところでつながっていきます」と小倉さん。つながるのは知識や教えただけでなく、人の縁も。

通訳を始めるきっかけとなったユンクさんとは大学1年のときに出会っていました。その後も偶然に再会し、夫との出会いや結婚にも関わっていくのです。「女学院、そしてユンクとの出会いがなければ今の私は存在しません。人生は計画通りには進まないけど、知識も人の縁も、いつか組み合わせられて形になるんですよ。だからこそ、長生きはおもしろい」とチャーミングな笑顔を向けてくれました。

チャレンジを

後押ししてくれたのは

学生時代の学びや

人との出会いでした



①大学3年生の時の友人と小倉さん（写真右）
②大学で見つけた Chez Nous の写真。「写真があるなんて夢のよう！」と小倉さん。看板もカーテンも手づくり ③卒業後に英文科の同級生が集合。小倉さんにとって大切な1枚 ④1970年に来日したユンク氏（写真中央）と小倉さん家族（同左2人と手前） ⑤小倉さんが翻訳に関わったヒロシマ関連の本

ロベルト・ユンク (1913～1994)

オーストリアのジャーナリスト、作家。著書に世界的ベストセラー「灰燼の光―甦えるヒロシマ」があり、佐々木禎子さんと千羽鶴のエピソードが広く知られるきっかけとなった。

地域とつながる“まちづくりプロジェクト” 「まち恋女子スイーツプロジェクト」

Case 2
華恋 (かれん)

イリゼ
(虹色に輝く)

Premier Amour



1月26日に行われた「エキキタスイーツフェア」で販売しました



協力して下さるお店の方と緊張の顔合わせ



ケーキを製作いただいたパティシエの方と

町に恋する「まち恋女子」が魅力を発信！
JR広島駅新幹線口周辺地区（エキキタ地区）での再開発を軸に、地域の人や観光に訪れる方を対象にした「まちづくりプロジェクト」。この企画の目的は、我が町に恋し、思いを持って活動する「まち恋女子」の養成や活動支援。本学は、「エキキタお店マップ英語版」の作成、8月6日開催の「夏の夜、祈りと平和の夕べ」、スイーツ店をめぐり町の魅力を再発見する「スイーツラリー」などに参加しています。製菓店やホテルと連携して「東区らしさ」をテーマにしたスイーツを製作し、フェアや実際の店舗で販売されました。

こんなことを学びました

●東区らしさというテーマに合わせ、神社や山などの場所を調べました。値段に合う大きさや、持ち帰りの安定感も考慮しました。多くの人に喜んでもらえるケーキを考えるのは楽しく、良い経験でした。（国際教養学科・生活デザイン学科チーム）
●プロのパティシエと一緒にスイーツ作りができる新鮮な企画でした。フランス語で初恋という意味のケーキ「Premier Amour」は、東区にあるバラ園をイメージしてイチゴを飾りました。アイデアが形になっていくのが楽しかったです。（管理栄養学科Aチーム）
●東区の七福神をイメージした7色のマカロンが特徴のケーキ「イリゼ」は、神社の「和」を連想させるトッピングでインスタ映えるよう考えました。製造から販売まで携わることができ、貴重な体験になりました。（管理栄養学科Bチーム）

こんなことに取り組みました

プロとコラボして
東区らしいスイーツを考案

昨年10月に協力して下さる店舗様と1回目の会議を行い、本学からは管理栄養学科を中心に各学科から18名が参加。シェラトングランドホテル広島様、ホテルグランヴィア広島様、ホテル広島ガーデンパレス様のスイーツを担当することになり、学生たちは「東区らしさ」を表せるスイーツのイメージを膨らませました。考案アイデアは各店舗によって商品化され、2月1日からの「エキキタスイーツラリー」に先駆け「エキキタスイーツフェア」でお披露目されました。どのチームも工夫を凝らした力作ぞろいで大盛況となりました。

本学併設のゲインズ幼稚園で夏祭りのお手伝いをします。前日の準備から参加し、当日は小さな幼稚園生を相手に大活躍します。



夏
8月下旬
ゲインズ幼稚園
夏まつり

日本の棚田百選にも選ばれている美しい棚田にて、田植えのお手伝いをします。地域の方にも大変喜ばれています。



春
5月連休中
井仁の棚田
田植え

季節別
ボランティア
ピックアップ

よるのとしよかん ～ぬいぐるみたちの大冒険～



ボランティア全員で記念撮影

本への興味と想像力を膨らませるお手伝い
子どもふれあいサークル
くれよん代表
幼児教育心理学科 3年
腰本 万純
(比治山女子高等学校出身)
私たちの学科では、「子どもチャレンジラボ」として、地域と連携した様々な活動を展開しています。今年で5回目の開催となるこのイベントは、地域の未就学児に図書館や絵本に興味をもってもらうことを目的としています。子どもたちにお気に入りのぬいぐるみを連れてきてもらい、学生がそれらを預かって、図書館で「ぬいぐるみのお泊り会」を開きます。ぬいぐるみたちが夜の図書館で絵本を読んだり、冒険したりする様子を、学生が「こっそり」撮影し、アルバムにして子どもたちに後日プレゼントします。

ボランティアに行こう！

地域や社会と繋がり自己を成長させられるボランティア。
様々な人と活動を共にすることで、得られる学びも多いはず。
あなたも一緒に始めてみませんか？



読み聞かせに興味津々の子どもたち



大切なぬいぐるみをお預かりします



プレゼントされたアルバムは宝物！

こんなことを学びました

参加した学生にとっても
心を育てる貴重な機会に

このイベントを通し、仲間と協力してものを作り上げる大切さや、自分の役割に責任を持つ重要性を学びました。とくに印象に残ったことは、ある女の子が自分のぬいぐるみについて話をしてくれたことです。話を聞いて、子ども達がいかに自分のぬいぐるみを大切にしているのかが知ることができました。また、皆が子どもたち一人ひとりに合わせたアルバム作りのため奮闘している姿を見て、学生にとっても心を育てる良い企画だと実感しました。子ども達が絵本に興味をもってくれたり、ぬいぐるみの大切さを感じるきっかけになれば嬉しいです。

こんなことに取り組みました

子どもたちの笑顔を思い浮かべ
各係で対応

実行委員の3年生を中心に企画を練り、グループに分かれて準備を進めます。チラシを作成して配布を担当する広報・受付係、アルバム作成の全般を担うアルバム係、当日の会のプログラムを考え準備する係です。おすすめ絵本の選定と紹介文の作成やアルバムの素材作りなどは全員でやり遂げました。当日は、思ったよりも早く子どもたちが来場したので、スタートまで急遽ダンスで楽しむことに。臨機応変に対応することの大切さを学びました。アルバム作りでは、担当した子どもが好きなことを考えて場面を工夫し心を込めて作りました。

きれいな海づくり ワーキンググループ



海岸での稚魚の放流の様子



交流イベントでのけん玉の風景



参加者皆で海岸清掃をしました



参加メンバーたちも笑顔です

子どもたちと一緒に
地元の海を守ろう！

生活デザイン学科では、地域の海に目を向け、地域の人々とともに活動する「きれいな海づくりワーキンググループ」という課外活動グループを作っています。海が好き、地元が好き、社会の中で何かしたい、そんな学生が集まり、さまざまな地域に学びの場を広げるグループです。5月と6月は、呉市音戸町で行われた環境学習活動のボランティアスタッフとして参加。そして10月は、廿日市の企業グループが行う環境活動でプログラムを実施する学生グループとして、地域の人たちと連携して活動しました。

生活デザイン学科 1年
古川 若葉
(広島女学院高等学校出身)

こんなことを学びました

環境保全に対する考えと 子どもの目線を通して得た学び

今回のイベントに参加し、環境学習において、実際に体験することの重要性を強く感じました。養殖場で魚に餌をやったり、稚魚を海に放流する体験活動は、「何のためにやるのか」「他にどんな魚がいるのか」など、子どもたちに自発的な疑問を持たせる機会になっていました。また、私自身も皆と共に活動することで、環境保全に対する考えをさらに深められたと思います。イベント終了後、子どもたちが「今日はありがとう。楽しかった！」と言ってくれたことがとても嬉しく、現場の生きた声を聞いて、非常に貴重な経験となりました。

こんなことに取り組みました

地域の人々の思いを知った イベントのお手伝い

6月1日に、呉市音戸町で開催された『未来につなぐ 豊かな海づくり』というイベントに参加しました。まずは地元の海について、どんな問題があるのかななどを事前学習で学び、その後ボランティアスタッフとしてイベントに参加しました。地域の人たちからの要望で司会進行役を学生たちが務め、子どもたちを含む多くの参加者と一緒に、養殖現場の見学や稚魚の放流、海岸の清掃、けん玉や凧上げといった交流イベントを楽しみながら、進行のお手伝いをしました。地域の自然に対する人々の思いや、地元産業のつながりを学ぶ良い機会になったと思います。

年間各時期に応じて

農業
ボランティア



人気のボランティアです。じゃがいもやミニトマト、梨の袋掛けなど普段体験できない農業体験を通じて食や農業の大事さを学んでいます。

ボランティアセンター情報

ポータルサイトにて随時ボランティア情報更新中！

利用時間：平日 8:30～17:00
(募集締切は通常 13:00 に設定)
利用方法 ボランティアセンター窓口へ申出



ボランティアセンター 折りづるひろば



3日間たくさんの方にご協力いただきました

全国に発信。
平和について
考える取り組み

折りづるひろば実行委員長
国際教養学科 3年
縣詰 姫香
(五日市高等学校出身)

今年で11回目となったひろしまフーフエスティバル会場で開催する「折りづるひろば」は、鶴を折るという小さな行為から、戦争の恐ろしさや平和の尊さを考えてもらおうきっかけと始められたものです。

広場では学生が呼びかけを行い、外国の方も含む大人から子どもまで、たくさんの方々に鶴を折っていただきました。最終的にできた約1万羽を、原爆の子の像前で開催される式典で献納。この活動が縁で、『平和・いのち』がテーマのNHKの音楽番組「いのちのちのうたフェス」収録時にロビーで同様の活動を行い、その様子は8月6日に放送されました。



1つ1つ丁寧につなげていきます



5月5日に行った式典で鶴を献納しました



暑い中でも元気に声かけをしました

こんなことを学びました

試行錯誤の経験で成長 平和をつなげる場を次世代へ

話し合いを重ねていく中で意見が対立することもあり、皆をまとめなければいけない場が多々ありました。難しい役割でしたが、相手の意見を尊重して方針を修正していく経験ができ、やり甲斐を感じました。失敗し、直しながら進むうち、次第にそれぞれのメンバーが積極的になり、当日は臨機応変に対応してくれました。この活動は、多くの人とコミュニケーションをとる場であり、年齢や国籍を問わず、鶴を折ることで「平和」をつなげていく場だと思います。この活動を継続していけるよう皆で力を合わせ、次の世代へバトンを渡していきたいです。

こんなことに取り組みました

多くの人と共に折った鶴を 千羽鶴にして献納

実行委員の学生たちは、前年の秋からさまざまな準備を始めます。残念ながら、今年は折りづるみこしがなくなりパレードへの参加はできませんでしたが、来場者に平和へのメッセージを記入していただけるよう、鶴のフレームを組み立てました。晴天に恵まれた3日間、皆で暑中、通りかかる人に声をかけ折紙を手渡しました。鶴を折るのが苦手な子どもたちや外国人のグループの方にもコミュニケーションをとりながら、積極的に手伝いできたと思います。折っていただいた鶴は千羽鶴にまとめ、広島 YMCA 様、IPRAY の皆様とともに献納しました。

winter
冬

12月下旬
三世代交流
もちつき大会

牛田地区で行われる餅つき大会のボランティアです。子どもからお年寄りの方々まで幅広い世代の協力で美味しいお餅を振る舞います。



autumn
秋

11月上旬
二葉の里「和奏光夜」
エキキタウオーケ
2018

昨年度初めて行われた広島駅北口近辺のイベントです。神社仏閣が幻想的にライトアップされた当日は祭りの手伝いなど、幅広い活動でイベントの活性化に貢献しています。



ボランティアに行こう！



【環境保全プロジェクトメンバー（左から）

国際教養学科3年/土井 南（賀茂高等学校出身）、国際教養学科3年/金津 佑奈（広陵高等学校出身）、国際教養学科3年/三上 彩海（廿日市西高等学校出身）



私が聞きました！

【インタビュー《キャンパスリポーター》】
日本文化学科2年/中野 唯（広島桜が丘高等学校出身）

本学のボランティアセンターの「環境保全プロジェクト」をきっかけに、カンボジア・スタディツアーやフィリピン・ワークキャンプなどに参加した3人にキャンパスリポーターがインタビュー。さまざまな経験を通して見えたものや掴んだもの、それぞれの今後の道など、本音トークを交えながら語っていただきました。

皆さんが知り合った経緯を教えてください。

金津 土井さんとは1年生の時から知り合いで、一緒にボランティアセンターの「環境保全プロジェクト」に参加して、三上さんと知り合いました。
中野 環境保全プロジェクトとはどんなものですか？

金津 大学のある牛田山を里山に戻すのが目的で、子どもたちに自然の良さを伝えていきます。学生の間に何かできればと思って入りました。

中野 準備はどんなことをするんですか？
金津 自分たちで作った企画書を先生に見せて、OKが出たら、そこから原稿や道具を作ります。ポディランゲージや笑顔の練習もしました。

中野 プロジェクトに参加してはどうでしたか？



ミニイベントで自然のすべり台を体験してもらいました

金津 イカを釣ってきた人がいて、私たちと一緒に調理して食べたんですけど、その夜からだんだんお腹が痛くなって…。
三上 寝込んでると、みんなが心配してくれるんですよ。日本にいたら、人の優しさとか感じる機会が少ないじゃないですか。「お腹痛い」と言っても「ああ、痛いんだ」くらいで。

金津 でも現地の人はずわざ窓の外まで来てくれて、顔を出したら子どもたちが寄ってきてくれて…。すごく嬉しかったです。
土井 パロットっていう、ひよこになりかけの卵みたいなのも食べたよね。

中野 ひよこになりかけの卵？
金津 現地の人に、これ食べるよってパロットを出されて。思い切ってトライしました。

中野 美味しかったですか？
土井 煮卵みたいな味。でも見た目はひよこになりかけで、形がちよっとできあがって…。
中野 エー——（驚）。

土井 なので、見ずに食べるっていう（笑）。
金津 これとダブルパンチでお腹壊したんですよ。土井さんはイカもパロットも食べたんですけど、一人だけピンピンして（笑）。

中野 現地に馴染んでますね（笑）。皆さんこれから始めたいことなどありますか？

金津 初イベントでリーダーになったので、何をどうすればいいのか分からないし、子どもを引率するプレッシャーもありました。でも、結果としては成長できたと思います。

中野 何か気をつけたことはありますか？
土井 子どもに対しての言葉です。やんちゃな子は一人で行動することもあって、そういう時に「だめだよ」など否定的な言葉は避けるようにしていました。
中野 どういう言葉をかけたらいいんでしょう？

三上 「こっちはいいよ」とか、否定はしないように。木の伐採など保全につながる話では、どんな言葉を使えばうまく伝えられるか、自分たちも考えるきっかけになりました。

さらにボランティアを続けようと思った理由は？

金津 成長した自分に気づけたので、続けたらもっと成長できるかと思って。

中野 自分の成長が感じられたら続けようって思いますよね。フィリピン・ワークキャンプにも参加したと聞いたんですか？

金津 一言で言うとう、めっちゃ楽しかった（笑）。

三上 なんか、日本と全然違って…。人とのつながりをすごく感じました。
中野 ワークキャンプにはなぜ参加したんですか？

三上 ストリートチルドレンに炊き出しをしたんですけど、1回渡してもまた並ぶ子とかいるんです。でも、全員にいきわたらせるために2回渡しちゃダメって言われて。なんか、そういうのを見て、あらためて食べ物大切にしようと思いました。

金津 私も食べ物大切にしたいって本当に思ったし、水も無駄に使わないようにしようと思いました。島ではバケツに入った水で体を洗ったりしたので、カンボジア・スタディツアーの時もそうだったんですが、蛇口をひねれば水が出るのが当たり前っていう日本の暮らしにありがたみを感じました。

今後はどんなことをやっていきたいですか？どんな仕事に就きたいですか？

三上 ワークキャンプや環境保全で学んだことを生かせたいなと思ってます。営業職に就きたいと思ってたんですけど、ボランティアでいるんなことに目を向けるようになって、最近は介護職が合うかもって思うようになりました。これからもっと調べようと思います。

土井 フィリピンで人とたくさん関わることによって幸せを感じたので、人と多く関われる職業に就きたいです。あと、今後もあるんなジャンルのボランティアに参加したいです。
金津 私もボランティアも続けていきたいです。



ジャパニーズナイトのステージ。地元の人で大盛り上がりでした

んですか？

土井 違う世界を見てみたいなと思って。

三上 私は1年生の時に来たかったけど行けなくて、そしたら参加した友達の写真を見せてくれてすごく楽しそうで、2年生で絶対行ってやる！（笑）。
中野 どんな写真を見せてもらったんですか？

三上 子どもたちと一緒に写真だったり、ジャパニーズナイトっていう日本人が踊りを披露する企画の動画とか。

土井 ワークキャンプの事前準備が2回あるんですけど、そこで他校の参加者と仲良くなってジャパニーズナイトをどういうステージにするか一緒に考えました。

中野 他はどんな準備があるんですか？
土井 現地の人に自分のことを紹介するようなアルバムを作ったり。

いですが、もう一回フィリピンまで行くかなんて話してます。
土井 三上 帰りたいよね。
金津 ね。フィリピンが好きになりすぎて、フィリピンが母国じゃないかと思うくらい。

中野 どこをそんなに好きになったんですか？
金津 現地の人と仲良くなったことが大きいですが、そんなに便利じゃない生活の中でも楽しみを見つけることができたというか。

中野 就活があるからさすがに来年は行かない？
全員 いや、行きたいです。

金津 3月なので就活があるけど、行けなくはないかなって。でも、どうしよう、就活（笑）。



孵化直前の卵をゆでた「パロット」にもチャレンジ



金津 これがなかったら、コミュニケーションがうまく取れなかったかも。みんなうまく英語がしゃべれなかったので、アルバムを使って。
三上 現地の人も何これって感じて聞いてくるので、そこから会話が広がりました。
中野 フィリピンの生活はどうでしたか？

金津 最初は宿泊所みたいなところに泊まって、そこからマラバスクワ島の小学校の教室の中で寝泊りし、最後にマクタン島で富裕層の人の暮らしを体験しました。

中野 ご飯はおいしかったですか？
金津 おいしくて食べやすかったです。日本と変わらない感じ。

土井 ただ、島では井戸を使ってるんですが、食事面でも体調面でも苦労した部分はありました。イカでお腹を壊して寝込んで…。

中野 寝込んだ？



ストリートチルドレンたちとの写真



ボーリング・グリーン州立大学
平和研修グループ来校

7月5日から8日まで、提携校ボーリング・グリーン州立大学の学生が平和学習のため本学を訪問しました。ホームステイをしながら、6日は平和記念公園で被爆証言を伺い、資料館を見学、7日は宮島観光を楽しみました。8日に本学を訪問、授業を見学するなどし、広島を後にしました。



キャンパス アルバム

この夏に開催した
イベントの様子を紹介します

第20回キリスト教主義大学ジョイント 8・6 平和学習プログラム

9大学40名の参加者を迎え、8月5日から7日に平和学習プログラムを開催しました。開会礼拝から始まり、本学学生による「夏雲」朗読劇の上演、被爆証言講話、平和記念式典やダイ・インへ参加、さらに、他校参加学生と折った鶴で千羽鶴を作成し、「原爆の子の像」に献納しました。また、グループに分かれてのディスカッションやポスターセッションを行い、「小さな祈りの影絵展」や灯籠流しを見学しました。概ね天候にも恵まれ、最終日には各グループによる発表と閉会礼拝をもって、盛会のうちに終了しました。



概ね天候にも恵まれ、最終日には各グループによる発表と閉会礼拝をもって、盛会のうちに終了しました。

女学院 NEWS

ゲーンズ学術奨励賞受賞者決定

ゲーンズ学術奨励賞は、校母ゲーンズ先生の遺徳を偲び制定された賞で、今年は9月24日の創立記念礼拝の中で授与式が行われました。4年生の中で、建学の精神をよく理解・体得し、学生の本分である学術研究に精励して、学生の模範となっている学生に各学科1名ずつ授与します。今年度の受賞者は次の4名です。

《国際教養学部》

国際教養学科 中原 舞苗 (安芸府中等高等学校出身)

《人間生活学部》

生活デザイン・建築学科 坂井 麻友美 (大竹高等学校出身)

管理栄養学科 佐藤 楓子 (広島工業大学高等学校出身)

幼児教育心理学科 田中 瑛美理 (山陽女学院高等学校出身)

2019年度 後期交換留学生在が 到着しました

提携校からの交換留學生4名を後期から迎えました。国際英語学科と日本文化学科に所属します。多くの友達に会い、学べる、充実した留学となるよう応援します。

2019年度後期交換留學生

アレクサンドラ マノ スタック (米国/ボーリング・グリーン州立大学 2020年8月まで)

ジョン ヨンジン (韓国/仁川大学校 2020年8月まで)

キム ミンジョン (韓国/仁川大学校 2020年8月まで)

チョウソウエン 趙聰瑛 (中国/廈門理工学院 2020年2月まで)



「夏の夜、祈りと平和の夕べ」に 参加して

『観光客や外国人の方と交流できる貴重な経験に』

毎年8月5日に、広島市の玄関口である広島駅北口(エキキタ)地区で、「夏の夜、祈りと平和の夕べ」が行われます。エキキタ地区にある7つの社寺を花で飾り、訪れる人たちが花と光と音楽で迎えるという企画です。私は昨年に引き続き、このボランティアに参加しました。東区役所で行われる事前準備では、社寺を美しく飾るためのプランターに花を植える作業をしました。見栄え良く花を並べて植えるのは難しかったですが、地域の方が細かく指導してくださり、綺麗に仕上げることができました。プランターには、自分で書いた祈りのメッセージも添えられるので、気持ちがこもったものができたと思います。当日は区役所や地域の方々と協力して、プランターを社寺に設置し、階段などを照らすうそくを



飾り付けたプランターと共に

私たちの キャンパスライフ

様々な出来事を体験した
「キャンパスリポーター」たちが
等身大の想いとともにはポートします。



観光客へ行事の説明を行い、社寺にお連れしました

準備しました。開始前は広島駅で観光客の皆さんにイベントの説明を行い、ひまわりの花をお渡しして、関心を持ってくださった方を社寺まで誘導しました。英語の案内カードを持っていったので外国の方とコミュニケーションがとれやりがいを感じると同時に大変良い経験となりました。



簡単！チーズ納豆トースト

材料

- ・食パン1枚
- ・納豆1パック(タレ付)
- ・とろけるスライスチーズ1枚
- ・マヨネーズ 小さじ1
- ・刻み海苔(お好みで)少々
- ・青ネギ(お好みで)少々

作り方

- ① 納豆とタレを混ぜ合わせる。
- ② マヨネーズを食パン全体に塗り、①をのせる。
- ③ ②にとろけるチーズと刻み海苔、小口切りにした青ネギをのせ、レンジのトースターモードでこんがり焼く。(所要時間7分)



朝食は、脳や体のエネルギーを補給し、集中力や免疫を高めたり、体のリズムを整える働きがあります。
忙しい朝でも、ちょっとひと工夫してみよう！



【納豆とチーズでたんぱく質とカルシウムをUP!】パンなどの炭水化物に偏りがちな朝食でも、トーストに納豆とチーズを組み合わせただけで、手軽にたんぱく質やカルシウムを補うことができます。これにサラダや果物をプラスするとビタミンCやミネラル、食物繊維などの栄養素を補給できます。ぜひ試してみてくださいね！



なるほど就活

何から始めていいか迷っている人も多い就活。
まずは学生時代にどう成長できたのか、棚卸作業をするのもおすすめです。
自分の強みや明確なビジョンを持つことが自信につながります。
叶えたい未来を、ぜひ手に入れましょう！



Q. 就活ではボランティアをしていた方が有利と聞きました。本当ですか？

A. 胸を張って頑張ったと話ができるならOK！ただ参加するだけでは意味がないかも…



ボランティアは、あなたのできることで他者や社会へ貢献するたいへん有意義なものです。ただ、人事担当者はやったことに関心があるわけではありません。学生がいかに関心を持って課題を発見しその解決のために取り組んだか、また、その過程で得た経験や思いが会社にプラスに働きそうかという基準で判断します。ですから、人事に受けが良さそうという理由だけで参加することはあまり意味がありません。

そこで、意識すべきポイントは、①「なぜやろうと思ったのか・やることでどんな自分になりたいと思ったのか」、②「そのために具体的にどう取り組んだのか」、③「経験からの気づきや変化（強み・改善点・身についたこと）」

などです。これらをきちんと考えることで、自信を持って経験を語るようになるでしょう。ボランティアに限らず、やりたいと思ったことはやってみて損はありません。「目標を持って参加し、終わったあとは振り返る」ということを忘れずに、どんどんチャレンジしましょう。そして、その時の感情なども併せて何かに残しておいてください。写真を撮ったりメモに書き残したりしたモノが、就活できっとあなたを助けてくれます。

また、この機会にぜひ、「今後やりたいこと」「現在やっていること」だけでなく、「過去にやってきたこと」についてもポイントを意識して振り返ってみましょう。

参加学生から充実の感想が続々



最終プレゼン。しっかり考えたからこそ、笑顔で自信をもって質問者に回答できました。

8月8日にキャリアインカレ「学内1DAYビジネスコンク」人気企業の課題を解決しよう」と題したマイナビ主催のイベントを実施。9チーム、計27名の学生が参加しました。JAL、ワコーに新しい提案ができるかを考えるこのイベント。座学で聞いていてもピンとこないビジネスも、自分たちで考えることで仕組みを理解できるようになります。

参加学生からは「アイデアの出し方、議論の進め方、資料の作り方など、考え実行するのはすべて自分たちという貴重な経験ができました」「議論を重ねることで、自分の考えを理解してもらえように伝える、という当たり前のことが初めてできた気がします」「私たちのチームはビジネスの知識はあまりありませんでした。しかし人々の生活にどんな新しい価値を生み出せるかを意識することで、必要な提案ができたと思います」等の声があがりました。単なる参加者ではなく、一人一人が役割と責任を持った重要なメンバーとしてチーム活動を体験することができ、充実した時間を過ごせたようです。

ビジネスの仕組みを丸ごと体感

internship

先輩からのメッセージ

インターンシップ先 マツダ株式会社

『インターンシップで再確認した志と夢を持つ重要性』

国際英語学科2年 新本 麗奈（広島女学院高等学校出身）



「マツダへの提言」として、発表内容を1枚の横造紙にまとめていきます。表情は真剣そのものです。

私は教授に勧められたのがきっかけで、8月19日から5日間、マツダ株式会社の「社会人入門型」というインターンシップに参加しました。このプログラムでは、まず、企業の志や哲学・仕事の基本を学んだ上で職場訪問をします。そこからマツダをより良い企業にしていきたいための改善点をグループで議論して発表し、最終日には自分の志や夢の形成も行いました。

インターンシップに参加することで多くの刺激を受けたので、早くから参加して本当に良かったと感じています。普段の生活では「志や夢」について考える機会があまりないですが、今回の研修で「自分と向き合い、高い理想を持つこと」の重要性を学びました。以前は漠然と主体性のある人になるという志を掲げていたが、最終日には、①「自国と他国を繋ぐ架け橋になる」、②「挑戦し続け、主体的に行動できる人になる」、③「他人の良さを見つけ、認められる人になる」という明確な志を形成できました。

今後は学生生活を通じて、これらの力を強化すると共に、高い志を持ち挑戦を恐れないうことを目標に、日々努力していきたいです。

学生の皆さんへー「なほ人からの懐かしきかな」ー

人文学部 日本文化学科 佐藤 茂樹

副題は、『源氏物語』において、光源氏が「空蝉」を思って詠んだ和歌の下句です。一首は「空蝉の身をかへてける木もとなほ人からの懐かしきかな」です。この「懐かし」は、懐かしいという意味ではなく、「心惹かれる」という意味です。古語ではこの用法の方が多いように思います。「人柄が良い」といっても、光源氏にとって都合の良い、従順な女性ということではありません。「空蝉」は光源氏の求愛を拒んだ数少ない女性の一人です。さらに、「空蝉」のモデルは作者、紫式部だと考えられています。冷静さ・聡明さ・立ち居振る舞いの上品さなどに心惹かれたと思われれます。

女学院生は…

女学院生は、学生時代は他大学の学生と変えることはありませんが、社会人になると、女学院卒業生は違いますよねと言われることがあります。そこには、卒業生の多くが、「キリスト教の時間」の講師の話や、讃美歌の言葉を時に、多くは苦しい時に思い出すと言ったことと関係があるように思います。キリスト教の教えが、自然と身につけているのではないのでしょうか。「人にしてもらいたいと思うことは何でも、あなたがたも人にしなさい」(マタイによる福音書7章12節)(人からされたくないことは人にしない)というような生き方が、「人柄」として表れているのではないのでしょうか。人柄を良くするには、日頃の心がけが大切です。中世の芭蕉と言われた心敬は、連歌師の

世の中は毒舌ブームのように見えます。批判的な意見や悪口は同調しやすいのでしょうか。小野小町は若き日の美貌の誉れに対し、晩年の零落した人生は悲しくて、残念だという考えが、鎌倉時代にはありました。ただ、この考えに対して、日本初の評論文学『無名草子』の作者は異を唱えます。死んでも和歌を詠んだ執心は見習うべきだとしてその人生を讃えました。他人の残念な点は気になるかもしれませんが、その良い点を認めることは、その人を生かします。また、評価する自分の心を豊かにし、「人柄」を良くするよう思っています。

人の良い点を評価する



尾州家河内本源氏物語
名古屋市蓬左文庫 原本所蔵 八木書店 出版・2010年刊行

profile



佐藤 茂樹

人文学部 日本文化学科 教授
図書館長/総合研究所長(歴史資料館長)

- ・研究領域… 日本中世和歌・歌論
- ・担当科目… 「日本文学概論Ⅰ」、「日本古典文学史」、「女性文学の世界Ⅱ(古典編)」、「日本文学講読Ⅲ」、「日本文化研究Ⅰ・Ⅱ」、「芸芸創作」
- ・趣味… 寝床で推理小説を読むこと、中島みゆきの音楽を聴くこと。

「あやめの花のように美しく…」
ゲインズ先生の有名な言葉です。「どろ土の中から咲き出ながら、気品のある紫色をしたこの清らかな花の姿」(『ゲインズ先生物語』)を見ての言葉と書かれています。人生には色々なことがあります。どんなに苦しい時にも誇りを失わず。また、どんなに絶頂の時であるとも、驕り高ぶらず謙虚にという言葉だと私は理解しています。学生、教職員ともに、湊学長が言う、「ぶれない個」、そのための「人格形成」はいつも私達の心の中にあります。学生の皆さんは「人格形成」のために、「日頃の心掛け」に努め、「あやめの花のように」の心意気をもってください。

佐藤先生おすすめ
学生時代に読んでほしい本&DVD
『こころ』 夏目漱石 / 著 岩波書店
高校生の時、3度チャレンジしましたが、退屈さに3度失敗しました。大学生の夏休みに、退屈さを乗り越えた途端引き込まれました。特に「先生の遺書」からは、初めて本を読んでいて時間を忘れた記念の一冊です。「あなたは本当に真面目なんですか」「あなたは腹の底から真面目ですか」は当時、心動かされました。『虞美人草』では、「真面目とはね、君、真剣勝負の意味だよ」とも言っています。



校母 N.B. ゲインズ先生

管理栄養学科が考案したベジフルメニューとレシピを紹介

Vege-full menu

vol. 16

からだの中からきれいに食物繊維で腸活しよう

日々の食生活で食物繊維が不足すると便秘などの悩みを抱えがちです。上手に摂取して“腸美人”を目指しましょう。



(右から)
管理栄養学科3年 山根 瑞希(五日市高等学校出身)
管理栄養学科3年 橋本 彩実(山口県立光高等学校出身)
管理栄養学科3年 池田紗矢香(広島国泰寺高等学校出身)



“食物繊維を摂ろう”ランチ

- ①白身魚のトマトパスタ
- ②ブロッコリーのサラダ
- ③きのこのスープ
- ④りんご寒天

食物繊維がたっぷり摂れる献立を教えてくださいました!

どんなところが体に良いの?

食物繊維には整腸作用があります。また、低エネルギーで噛み応えのある食材に含まれることが多く、満腹感を得られ、肥満を防げます。アイリスキッチンでは、健康に配慮した献立を皆さんに提供しています。何をどう食べたら良いか悩んでいる人は、ぜひベジフルメニューを参考にしてください!

メニューのこだわりは?

食物繊維を多く含む食材として、スパゲッティ、ブロッコリー、しめじを使用しました。また、「デザート」に使っている寒天は海藻から作られており、低エネルギーで食物繊維を摂取できるおすすめ食材です。また、近年は魚離れが問題になっています。今回のメニューでは女性に人気のパスタに魚を取り入れ、魚が苦手な人でも食べやすくしました。

メニューができるまでの経緯は?

20代女性は日常的に便秘に悩んでいる人が多く、その要因に食生活が関係していると言われています。現代の食生活では、食物繊維の1日平均摂取量が目標量より少ないようです。そこで「食物繊維を摂取し、からだの中からきれい」というテーマで食物繊維をたっぷり含む食材を使った献立を考案しました。

Recipe



白身魚のトマトパスタ(1人分)

材料

(乾)スパゲッティ 100g、鱈 40g、食塩 0.2g、片栗粉 2g、ナス 20g、揚げ油(鱈、ナス用) 適宜、タマネギ 5g、スナップエンドウ 10g、おろしニンニク 1g、オリーブ油 2g(小さじ1/2)、トマト缶(ダイスカット) 70g、白ワイン 5g(小さじ1)、コンソメ 1g、食塩 0.4g、白コショウ 0.02g、水 1/5 カップ(40ml)

作り方

- ① 鱈の両面に塩を振り、水気が出てきたら拭き取る。
- ② 鱈に片栗粉をまぶし、ナスは乱切りにして、それぞれ180℃の油で揚げる。
- ③ タマネギは薄切りにする。
- ④ スナップエンドウは茹でて半分にする。
- ⑤ スパゲッティを茹でる。
- ⑥ フライパンにニンニク、オリーブ油を入れて中火にかけ、香りが立ってきたら③とトマト缶、白ワイン、コンソメ、水を加え、塩、白コショウで味を調える。
- ⑦ 皿に⑤を盛りつけ、その上に⑥をかけ、②をのせる。
- ⑧ ④のスナップエンドウを添える。



ブロッコリーのサラダ(1人分)

材料

ブロッコリー 30g、キャベツ 20g、ウインナーソーセージ 10g、ひよこ豆 10g、ごまドレッシング 6g

作り方

- ① ブロッコリーは小房にわけて茹でる。
- ② キャベツは長さ3cmの千切りにする。
- ③ ウインナーソーセージは輪切りにして茹でる。
- ④ ②③と、ひよこ豆をごまドレッシングで和える。
- ⑤ ④を器に盛り、①のブロッコリーを乗せる。

On
The Cover

【 今月の表紙 】

エスキーツニス部



私たちエスキーツニス部は、毎週水曜日は15時から、土曜日は9時からクックホールの体育館で活動しています。部員は3年生2人、2年生8人、1年生4人の14名です。春と秋に大きな試合があるので、良い結果を残せるように練習をしています。試合は他大学だけでなく、社会人の方を相手にするものもあります。他大学とは合同新歓や合宿などの交流もしています。広島発祥のエスキーツニスは大学から始める人が多いので、気軽にできるスポーツです。皆さんもいかがですか？

- ・生活デザイン・建築学科3年 住田 奈月
(広島修道大学附属鈴峯女子高等学校出身)
- ・日本文化学科2年 品本 久瑠美 (西条農業高等学校出身)
- ・管理栄養学科1年 牧原 亜弓 (広島国際学院高等学校出身)
- ・管理栄養学科1年 久楽 歩歩 (廿日市西高等学校出身)

編集後記

お知らせ

学生課では学生向け情報をtwitterで発信してま〜す。フォローよろしくお祈りします。

@HJU_gakusei

大学開学70周年を迎え、巻頭インタビューは大学80回目の卒業生の方にお願しました。当時、女性の大学進学はまだ珍しい時代だったと思います。そのためなのかどうか、この世代の先輩方は今でも皆様パワフルで、現役で活躍の方も多数いらっしゃいます。小倉様から話を伺い、本学の歴史の重みを感じながら、これからもたくさんの方を迎え、送り出していく役目の重さを実感しました。(一)

キャンパスリポーター募集

私たちと一緒に『Campus News』を作りませんか？



《キャンパスリポーター》
日本文化学科2年
中野 唯
(広島桜が丘高等学校出身)

広島女学院大学はどんな大学なのか、どんな人がいるのか一緒に探ってみませんか？活動内容は、教職員や学生への取材、写真撮影など。見たことや聞いたこと、体験したことを記事にして記者気分も味わえますよ。学生時代の貴重な体験、思い出になること間違いなし！学部や学科は問いません。少しでも興味があれば下記問い合わせ先までご連絡ください。また、「紙面に登場したい！私を取材して欲しい！」なんて方も同時に募集中です。

総合学生支援センター学生課 TEL: 082-228-0407
学生課アドレス ✉gakusei@gaines.hju.ac.jp

Topics

第70回あやめ祭

第70回あやめ祭を11月16日(土)、17日(日)に行います。今年のテーマは「花束〜Deliver the happiness〜」。あやめ祭実行委員一人一人の想いを花束にして皆様に届けたいという気持ちで込められています。人気のトークショーのゲストは川口春奈さんです。TwitterやInstagramで情報を発信中。ぜひご来場ください。



キャンパスカレンダー

Campus Calendar

広島女学院大学
オリジナルキャラクター
ジョガクインコちゃん



11月

4 (月・祝) 午前/月曜午前授業実施
午後/大学開学70周年記念行事

11 (月) ~ 18 (月) 履修登録科目取消期間 (18日12時締切)

16 (土)・17 (日) あやめ祭 ※15 (金) 午後と18 (月) 午前は臨時休校
23 (土・祝) 土曜授業実施

12月

2 (月) ~ 6 (金) 大学人権週間
2 (月) 卒論提出締切 (12時) ※栄養
クリスマス・ツリー点火音楽礼拝 (17時)
3 (火) 人権特別授業 (5-6限)
15 (日) クリスマス・オープンキャンパス
20 (金) 卒論提出締切 (12時) ※国際
21 (土) 卒論提出締切 (12時) ※幼心
22 (日) クリスマスコンサート「メサイア」
【中高ゲーンズホール】
24 (火) 卒論提出締切 (12時) ※生活 (建)
25 (水) クリスマス・冬期休業 (~1/7)
27 (金) 午後/金曜午後授業実施

1月

8 (水) 授業開始
17 (金) ~ 19 (日) 学生完全登校不可期間 (大学入試センター試験のため)
20 (月) 修論提出締切 (12時) ※大学院
22 (水)・23 (木) 補講日
29 (水) 入試臨時休業 (~2/2) ※学生完全登校不可
30 (木)・31 (金) 入試 (一般前期日程) ※学生完全登校不可

2月

2 (日) 入試 (一般前期日程) ※学生完全登校不可
3 (月) ~ 8 (土) 補講期間
8 (土) 後期授業終了
18 (火) 【卒業学年】不合格者・再試対象者発表 (10時)
再試手続き期間 (~2/20 12時)
21 (金)・22 (土) 再 (卒) 試験

3月

2 (月) 卒業認定者公示 (16時)
10 (火) 教免・学芸員・日本語教員実習許可者発表 (10時)
13 (金) 卒業礼拝/卒業証書・学位記授与式リハーサル/ゲーンズ墓前礼拝
14 (土) 学位記授与式 (大学院)/卒業証書・学位記授与式
16 (日) 春季休業 (~3/31)
20 (金・祝) 春のオープンキャンパス

学生たちの最新の活動、学内ニュースを発信しています！

<https://www.hju.ac.jp/info/socialmedia.php>

大学SNS
アカウント

